日本 団体戦初V

層の厚さで「歴史つくった」

フライング 世界選手権

【オーベルストドルフ（ドイツ）＝時事】ノルディックスキー・ジャンプ男子のフライング世界選手権は25日、ドイツのオーベルストドルフで団体戦（HS235㍍、K点200㍍）が行われ、小林陵侑（チームROY）、内藤智文（山形市役所）、中村直幹（フライングラボラトリー）、二階堂蓮（日本ビール）の順に飛んだ日本が合計1569・6点で初優勝を果たしました。団体で日本の表彰台も初めて。

1回目を終えてトップ。2位オーストリアに9・6点差をつけて競り勝ちました。

小林陵侑　（自分の飛躍は）合格点ではあるが、完璧なパフォーマンスではなかった。本当にきょうは、取らせてもらったメダル。

内藤智文　強いチームメートがいたので、可能性はあると思った。自分自身もチームとしても最高の結果が付いてきてくれた。本当に満足。

中村直幹　一つ歴史をつくることができてよかった。ポジティブな空気だったのがよかったかもしれない。

二階堂蓮　4番手の役目を果たせて、すごく貴重な体験だった。このメンバーだから金メダルに届いたと思う。（時事）

フライング世界選手権の団体戦初優勝に中村は「歴史をつくることができてよかった」。さわやかに笑顔を見せた。

作山ヘッドコーチは立役者として中村と内藤の2人を挙げた。エース小林陵と成長著しい二階堂が実力を発揮し、中村は2回とも3番手の中で1位の点数。内藤も2回目に222㍍の会心ジャンプを見せるなど、2番手の中で2位の得点をそろえ、「チームに貢献できたし、充実した2本だった」と声を弾ませた。

2回目の3人目まで終わった時点ではオーストリアがトップに立ち、日本は0・4点差の2位。4番手の二階堂は「めっちゃ面白いな、と思った」。純粋に勝負を楽しんでいた。229㍍の大ジャンプで後に飛ぶオーストリア選手に重圧をかける。優勝が決まると、4人は輪になって喜びを分かち合った。

五輪で実施される種目ではないが、日本の層の厚さを示した。「本当にきょうは、（仲間に）取らせてもらったメダル」。小林陵の言葉に実感がこもった。（オーベルストドルフ時事）

フライング世界選手権、団体で優勝した日本の中村直幹の着地（ロイター時事）

山本らWBC代表入り

3月に開催される野球の国・地域別対抗戦、ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）に出場する日本代表のメンバー10人が26日に追加で発表され、米大リーグから山本由伸投手（ドジャース）、鈴木誠也外野手（カブス）らが名を連ねました。代表入りした選手は合計で29人となり、残る1人は後日発表されます。

今オフにメジャー球団へ移籍した村上宗隆（ホワイトソックス）、岡本和真（ブルージェイズ）の両内野手も選出。既に発表されていた大谷翔平選手（ドジャース）やオリオールズからフリーエージェントとなった菅野智之投手らも含め、大リーグ勢は過去最多の8人となりました。日本球界からは前回大会にも出場した宮城大弥投手（オリックス）らが選ばれました。

井端弘和監督は東京都内で記者会見し、「優勝しかない。内容ではなく、勝ちにだけこだわってやる」と述べました。

連覇が懸かる日本は、3月6日に東京ドームで台湾との1次リーグ初戦に臨みます。準々決勝以降は米フロリダ州マイアミでたたかいます。

ぶれない党 勝利を

党全国スポーツ後援会 決起集会

日本共産党全国スポーツ後援会は24日、党本部で総選挙勝利を目指す「緊急決起集会」を開きました。全国各地の後援会員をオンラインでつなぎ、決意を固めあいました。

はたの君枝衆院南関東比例候補（党スポーツ委員会責任者）が情勢を報告。高市政権による党利党略の解散を批判し、「宣伝していると、聴衆から『右へ右へといく政治は怖い。共産党に頑張ってほしい』という声が急速に強まっているのを感じます」と訴えました。

自民党・維新の高市政権と立憲民主が公明党に引っ張られた中道改革連合ができる中で、ぶれずに暮らし・平和・人権を主張する日本共産党の役割が浮き彫りになっていると強調しました。

野口信彦事務局長が「スポーツを大切にする日本共産党の勝利のために力をつくそう」と訴え、小林章子代表委員が「短期決戦です。『比例は共産党』への支持を広げましょう。ビラ配布、電話かけ、SNSでの発信を直ちに」と行動提起しました。

その後、各地の運動を交流。「若い人たちにどう声を届けるか」「短時間の宣伝でも日曜版の見本紙を多く受け取ってくれた」「消費税減税の財源なども学びながら対話を進めていきたい」などの声が出されました。

高尾山登山口で宣伝する日本共産党全国スポーツ後援会の人たち

登山者にアピール　高尾山で宣伝

日本共産党全国スポーツ後援会は25日、登山後援会とともに高尾山の登山口で、総選挙での党への支持を訴えました。

宣伝行動には、地元登山後援会の宣伝カーの協力があり、12人の後援会員が元気に声出しを行いました。

登山口は、折りからの寒波で氷が張る寒い朝でしたが、登山者からは「入れます」「（政治を）変えなくっちゃね」「頑張って」と、これまでにない反応が返ってきて、参加者が励まされました。

宣伝行動には、はたの君枝衆院南関東比例候補も参加し、「大義なき解散に審判を。物価高の暮らしを守るには消費税減税が必要」「暮らしを守り、賃上げと時短を行いスポーツのできる環境を」などと訴え、そのためにも比例は共産党へと呼びかけました。

柴原組8強入り

全豪テニス

【メルボルン＝時事】テニスの四大大会第1戦、全豪オープンは26日、メルボルン・パークで行われ、女子ダブルス3回戦で柴原瑛菜（橋本総業）ベラ・ズボナレワ（ロシア）組がエリン・ラウトリフ（ニュージーランド）エイジア・ムハマド（米国）組を7―5、3―6、6―1で破り、準々決勝へ進みました。

男子シングルス4回戦でノバク・ジョコビッチ（セルビア）が対戦相手の棄権で8強入り。女子シングルス4回戦ではジェシカ・ペグラ（米国）が前回優勝のマディソン・キーズ（同）をストレートで下しました。

相手の強打封印

▽…柴原、ズボナレワ組は、相手の強打を封じる作戦が的中。プルセットの末、8強入りした。柴原は「強く打てば強く返ってくるので、スピンボールを使ってそうさせず、相手を多く動かして自分たちの時間をつくった」と語った。

ラリー戦となった第1セットに競り勝ち、第2セットは勢いを取り戻した相手に押されて落とす。第3セットは、ロブや角度を付けた短いショットで相手の陣形を崩して5ゲームを先取。相手の反撃をコースの揺さぶりでかわし、6―1で逃げ切った。

試合は2時間半近くに及んだが、柴原は「あっという間だった。慌てずに自分たちのゲームプランに集中した」と手応えを示した。（時事）

玉鷲にギネス世界記録

大相撲 通算連続出場1763回

大相撲で先の初場所を皆勤し、通算連続出場記録を歴代最多の1763回に伸ばした幕内玉鷲（41）が26日、東京・両国国技館でギネス世界記録の公式認定証を贈呈されました。

モンゴル出身で2004年初場所初土俵。2度の優勝杯獲得など実績十分の鉄人は「他の力士はモンゴルから勲章をもらったが、（自分は）なかった。世界からもらえた」と頬を緩めました。

土俵に上がり続けるモチベーションとして、家族の存在を挙げました。24日に来日し、記者会見を見届けた父バトジャルガルさんは涙を流して喜びました。3月の春場所に向け、玉鷲は「自分らしい相撲を取る」と一層、奮起した様子でした。

ギネス世界記録の公式認定証を受け取った玉鷲（左）

フィギュア女子 島田が連覇達成

全国高校スケート

第75回全国高校スケート・アイスホッケー選手権最終日は26日、宇都宮市スケートセンターなどで行われ、フィギュアスケートの女子フリーで島田麻央（愛知・中京大中京・通信）がショートプログラム（SP）に続いて1位となり、合計202・99点で2連覇を遂げました。

アイスホッケーの決勝は駒大苫小牧（北海道）が武修館（同）を2―1で退け、5連覇を果たしました。

安青錦「ほっとした」

新大関V会見

大相撲初場所で2場所連続2度目の優勝を果たした安青錦が千秋楽から一夜明けた26日、東京都江東区内で記者会見し、「うれしい気持ちもありつつ、ほっとした」と率直な心境を明かしました。

新大関で臨んだ今場所。大きな期待を背負い、「いつもより長く感じた」と振り返ります。3敗で並んだ平幕の熱海富士との優勝決定戦は、逆転の首投げで制しました。重圧をはね返し、「自分らしい相撲を取り切れば、結果はついてくる」と自信を深めました。師匠の安治川親方（元関脇安美錦）からは「よくやった。でも、褒めるのはきょうだけ」と伝えられたといいます。

3月の春場所は横綱昇進に挑みます。昭和以降では双葉山、照国以来となる2場所での大関通過へ「あまり考え過ぎずに、自分らしくやっていければいい」と決意を示しました。

楽天新人選手 被災地を訪問

楽天の新人12選手（育成5人を含む）が26日、東日本大震災で被害を受けた宮城県南三陸町を訪問しました。伝承館「南三陸311メモリアル」を見学し、旧防災対策庁舎で献花しました。

福島県出身の大栄利哉（おおさかえ・としや）捕手（福島・学法石川高）は当時3歳。揺れの中、自分と兄をかばう母の姿が記憶にあるといいます。成長して東北のプロ球団の一員となり、「皆さんの力になれるようなプレー、行動をしていきたい」と誓いました。

地元の秋田県で被災した伊藤樹投手（早大）は「野球で皆さんと喜びを分かち合うことが自分たちの役目。それに貢献できるよう頑張りたい」と語りました。

高井が初先発　欧州サッカー

【ロンドン＝時事】サッカーの欧州各国リーグは25日、各地で行われ、ドイツ1部でボルシアMGの高井幸大はホームのシュツットガルト戦で加入後初めて先発し、フル出場しました。チームは0―3で敗戦。オランダ1部、フェイエノールトの上田綺世と渡辺剛はヘラクレス戦でともに先発し、後半18分に退きました。試合は4―2で勝ちました。

ホイッスル

パレスチナ難民の憩いの場となっていたサッカー場が解体を免れました。昨年12月31日、イスラエルは同国の実効支配するヨルダン川西岸のアイダ難民キャンプ内のサッカー場が、違法に建設されたという主張を根拠に解体命令を出しました。

国際サッカー連盟のインファンティノ会長、欧州サッカー連盟のチェフェリン会長などが取り壊し計画を中止するよう、イスラエルに働きかけ、解体をいったん保留させました。

キャンプのユースセンターは「国際社会の圧力が収まるのを待ってから、イスラエルが解体命令を復活させることを危惧している」といいます。イスラエルの横暴なやり方を許さないために、引き続き厳しい目で向き合う必要があります。

将棋第57期 新人王戦

（1回戦 第8 第4局 棋譜）

先▲三段 吉田響太（千葉出身 23歳）
△三段 鳥巣友希（東京出身 22歳）

▲7六同銀 △5八竜 ▲7七銀打 △7八金 ▲同 玉2 △6九角 ▲7八飛 △8八玉 ▲9七玉 △9五歩 ▲同 歩5 △6八竜 ▲8五歩 △8八銀 ▲同 桂 △9六金 ▲同 竜 △同 金 ▲8六玉 △7七飛成 ▲同 桂 △9六金まで122手で鳥巣二段の勝ち

持ち時間各3時間 消費時間 ▲3時間0分 △2時間3分

（指始図は△7六桂まで）

△歩 △角 △銀 △桂 △歩二

▲香 ▲桂 ▲金 ▲歩 ▲歩 ▲歩 ▲歩 ▲歩 ▲香 ▲吉田

初勝利

はた目には〝急転直下〟という印象で、前譜で急に鳥巣が勝勢になったように見えました。そうして迎えた指始図。すでに寄せに入っており、鳥巣の勝ちに。

鳥巣の玉は広く、吉田の攻め駒もおりません。2手空きでも勝ちの状況。しかし、油断は禁物で、詰めろか詰みを目指して指す必要があります。

その第1弾が指始図の△7六桂で、これを▲同金は△8七歩▲同玉△8九竜▲8八銀△6九角▲7八桂△8四桂▲7七金△7六歩の（参考図は△7六歩まで）

▲角 桂 歩三 △飛 歩二

参考図で後手良し。

すでに敗勢の覚悟をしている吉田は、一番難しい順をと、△5八竜を承知で指始図で▲7六同銀と取り、▲7七銀打と粘ります。

しかし、△7八金が入っては、先が見えました。

以降、▲8五歩と玉の懐を広げるも、意味のないことは承知でしょう（この手で▲6八同銀は、△7六飛成▲同金△9六銀から詰んでしまいます）。

結局、吉田は指せる手をすべて指して投了。それほど悔しかったのでしょう。

投了図からは、▲9六同香△9七銀打まで。

鳥巣は新人王戦の初勝利ですが、吉田には来期に期待です。（蝶谷初男）

（投了図は△9六金まで）

▲吉田 飛 飛 角 金 桂 桂 歩三 △鳥巣 銀 歩四

■斎藤慎八段、本田六段を破る―将棋・叡王戦本戦トーナメント

将棋の伊藤匠叡王＝王座と合わせて二冠＝への挑戦権を争う第11期叡王戦本戦トーナメント1回戦、斎藤慎太郎八段―本田奎六段戦が23日に関西将棋会館でおこなわれ、斎藤八段が71手で本田六段に勝ちました。

棋界メモ

終局時刻は午後3時56分。

消費時間は、持ち時間各3時間で、▲斎藤2時間12分、△本田3時間0分でした。

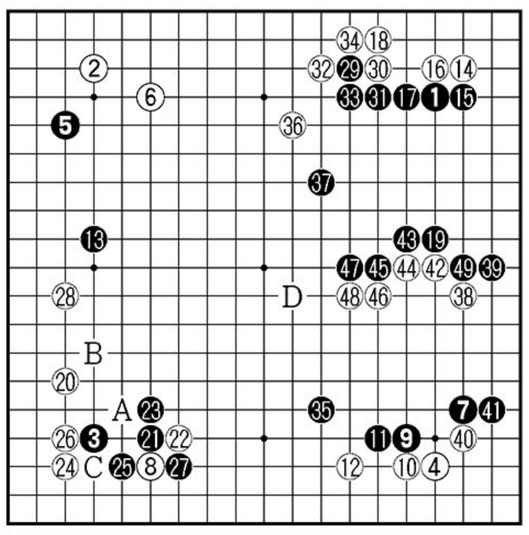
斎藤八段は、次戦で古賀悠聖六段と対戦します。

［2026・1・27・火］

囲碁第51期 新人王戦

（予選 第7局 第1譜1～49）（各3時間持ち、黒6目半コミ出し）

白 初段 田中健太郎（大阪出身 15歳）
黒 二段 三島響（岡山出身 22歳）



右辺で競り合い

本局は昨年12月3日に関西棋院で打たれた。

田中健太郎初段

午前9時55分。両者は椅子席の対局室に入る。握って三島の黒番。タスキ型の出だしから黒は星、白は小目に打ち合う。

田中は本局の時点で2025年の成績が20勝6敗だった。15歳の中学3年生。残る幼い面影と、大きめのシャツとズボンに、さらなる成長をうかがわせた。

三島は9勝15敗の成績で本局を迎えた。直近は5連勝の後、6連敗中だった。

白14のダイレクト三々に黒は15から17で対応。白18に黒19とヒラいた。

白20の両ガカリに解説者の河英一七段は「40代以上のファンの方であれば、黒Aのコスミをよく打たれたかもしれません。私もその一人ですが、現在は以下白24、黒B、白Cで地を取られてしまい、黒が甘いと考えられています」と語る。

本譜は黒21のツケから白28まで白は左辺を地にし、黒は2手先行された形から下辺を手厚い形にできた。

三島は黒29から右辺を広げる。白38は、ここしかないというタイミング。放置して黒Dと戸締まりをされると、打ち込んでも取られるリスクが高くなる。

右辺で競り合いが始まった。黒49に田中は受けの姿勢ではなく、反撃含みに応戦する。（吉奈一平）（消費▽黒31分▽白38分）